

教育協力 NGO ネットワーク（JNNE）2013 年度事業報告、2014 年度事業計画

活動分野	2013 年度事業報告	2014 年度事業計画
情報交換・ネットワーク	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規入会が（特活）アジア・アフリカと共に歩む会の 1 団体、再入会が（財）日本 YMCA 同盟の 1 団体あった。退会はなかった、会員数は団体会員 23 団体、協力団体会員 2 団体となった。 2. GCE からのポスト 2015 の教育課題の提案の案にコメントをした。また、また GCE の電子上の総会に参加した。議題は規約改正のみ。 3. 会員 ML での情報交換を行った。 4. 教育協力政策に関する研究者との意見交換会を 1 回開いた。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員 ML を継続する。 2. GCE、ASPBAE との情報交換を行い、活動に協力する。 3. ポスト 2015 の教育課題についての日本の ASPBAE 加盟団体との協議を 5 月 24 日に行う。
調査研究	なし	なし
能力強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員および一般向けの国際教育開発セミナー—EFA 目標のための NGO による効果的なアプローチ—を早稲田大学アジア太平洋研究科の共催で 3 回実施し、同研究科に会場を提供いただいた。資料代一般 700 円、学生 400 円、JNNE 会員団体は 2 名まで無料。 <ul style="list-style-type: none"> ■第 4 回 EFA 目標 5 基礎教育における男女格差の解消 2013 年 10 月 30 日 発表者：寺田 聡子氏（プラン・ジャパン） 参加者：32 名 ■第 5 回 EFA 目標 6 教育の質の改善 2013 年 11 月 20 日 発表者：森 透氏（ラオスのこども） 参加者：26 名 ■第 6 回 ポスト 2015 の EFA の課題と財政 2013 年 12 月 11 日 発表者：三宅隆史（シャンティ国際ボランティア会）、山田太雲（Oxfam Japan）、黒田一雄（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科） 参加者：40 名 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緊急時の教育の最低基準ワークショップトレーナー養成研修（5 日間）を開催する（資金が調達できた場合のみ）。
政策提言・キャンペーン	<ol style="list-style-type: none"> 1. EFA キャンペーン（世界一大きな授業）を実施した。684 校/グループの 59,116 人が参加した。EFA についての授業を国会議員に子どもたちが行った。キャンペーン終了後、第 5 回 TICAD において、プラン・ジャパンと教育についてのサイドイベントを行い、同イベントにて外務政務官に子どもの代表が教育援助の改善についての要請書を渡した。 2. 『EFA グローバルモニタリングレポート』の日本語版を発行およびシンポジウムの開催は、GMR 自体の発表が 2014 年 1 月に延期されたため、2014 年度に延期した。 3. 日本の教育協力政策について政府や国会議員に対して以下の働きかけを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ● 国際教育協力連絡協議会に参加し、ポスト 2015 の教育課題についての提言書を提 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 政策提言中期計画（2012 年から 2015 年）の中間評価を行う。 2. EFA キャンペーンを 4 月～5 月に実施する。 3. 『EFA グローバルモニタリングレポート 2013/14 要約版』の日本語版発行・発表会を 5 月 18 日に JICA、ACCU との共催で実施する。 4. ホームページで EFA 関連文書の情報提供を行う。 5. 教育協力についての国会議員勉強会を 5 回実施する。 6. 教育 ODA の改善のための外務省、財務省へのロビイング

	<p>出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 上記提言書についての外務省、文部科学省へのロビイングを行った。 <p>4. 「動く→動かす」、「外務省 NGO 連携推進委員会」に参加し、ODA 上流政策への働きかけを行った。</p> <p>5. ポスト 2015 開発課題に基礎教育が明記されるために、提案書を作成し、外務省との協議会合に参加し、意見を表明した。</p> <p>6. ホームページで EFA 関連文書の情報提供を行った。</p>	<p>を行う。</p> <p>7. 「動く→動かす」に参加し、キャンペーンに協力する。</p> <p>8. ODA 大綱改定等 ODA 上流政策についてのアドボカシーに関与する。</p> <p>8. 「国際教育協力連絡協議会」に参加する。</p> <p>9. ポスト 2015 の EFA のアジェンダ形成に関与する。</p>
--	--	---

2014 年度事業実施スケジュール

2013年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2014年1月	2月	3月
<p>21</p> <p>←→</p> <p>EFA キャンペーン</p>	<p>18</p> <p>■</p> <p>EFAGMR 発表会</p> <p>←→</p> <p>教育協力議員勉強会 (5回)</p> <p>■</p> <p>総会</p>					<p>←→</p> <p>緊急時の教育 WS</p>					